年間授業計画　新様式例

高等学校 令和5年度（１学年用） 教科　国語　　科目 言語文化

教　科：国語　　科　目：言語文化　　単位数：3　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　8 組

教科担当者：（1，2，3　組：熊倉　　）　（4，5，6　組：宮崎　　）　（7，8　組：菊池　　）

使用教科書：（「精選　言語文化」三省堂　　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】国語の基礎的な知識・技術を身に付けることによって、全ての学習に通じる基本的な力を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】幅広い分野および時代にわたる作品に触れることで、考える力・見抜く力そして表現力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】多岐の思想および世界観を味わうことで、互いに理解する力を身に付ける。

科目　言語文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文法の知識を習得して、言語についての理解を深められるように。また古語を知ることで、言語について興味・関心を抱くことのできるように。	情報の氾濫する社会で生きていくために、言語について関心を持ち、言語能力を身に付け、情報に対応していく能力を高める。その過程の中で思考力・判断力・表現力を身に付けていく。	多様化した社会に必要な相互理解力を培うために、過去の文献を知りそこから学ぶことは有意義で必要なことである。自ら視野を広げる意志を育み、学ぶ意欲・人間性を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	説話集１	家庭：本文写し、古語意味調べ（ﾌﾟﾘﾝﾄ・ﾉｰﾄ⇒提出・評価） 学校：発表・共有 歴史的仮名遣いの用例を確認し現代の表記との違いを理解する	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	12
	説話２ 定期考査	家庭：本文写し、古語意味調べ（ﾌﾟﾘﾝﾄ・ﾉｰﾄ⇒提出・評価） 学校：発表・共有 品詞の性質を理解し、文を単語に分けて品詞ごとに分類する	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	13
	随筆１	家庭：本文写し、古語意味調べ（ﾌﾟﾘﾝﾄ・ﾉｰﾄ⇒提出・評価） 学校：発表・共有 当時の習慣などについて学び、当時の人々の生活を理解する	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	13
	随筆２ 定期考査	家庭：本文写し、古語意味調べ（ﾌﾟﾘﾝﾄ・ﾉｰﾄ⇒提出・評価） 学校：発表・共有 動詞と形容詞のはたらきについて理解する	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	13
2学期	物語 和歌 軍記 定期考査	・筆者の人を見る目、ものの感じ方などを読み取りその特色を理解する ・韻律の特徴や区切れをつかむ 修辞技巧を学びその効果を考える ・和漢混交文、対句、擬声語など表現の特徴を学ぶ	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	14
	近代文学 小説 定期考査	家庭：読書（ﾌﾟﾘﾝﾄ・ﾉｰﾄ⇒提出・評価） 学校：発表・共有 ・近代以降の名作と言われる作品に触れ、日本文学への関心を持つ。 ・	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	14
3学期	漢文	・漢文の基本構造と訓読方法を理解する ・故事成語の由来を知る 漢詩に歌われている情景や心情を理解する	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	13
	漢文 定期考査	内容と表現を学び、その思想について理解する	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	13
										合計 105